

平成30年度6月補正予算案

主要事項説明資料

府民生活部

主要事項説明資料目次

府民生活部

ページ	事業名	担当課(室)
府民生活 1	地域で頑張る府民の力応援事業費	府民力推進課
2	女性の起業・経営支援事業費	男女共同参画課
3	ダブルケアサポート事業費	男女共同参画課
4	仕事と不妊治療の両立支援事業費(一部再掲)	男女共同参画課
5	多様な働き方実現・人材確保推進事業費(一部再掲)	男女共同参画課
6	くらしの安心・安全確保緊急対策事業費	青少年課 消費生活安全センター
7	原子力防災対策事業費	原子力防災課

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府 民 生 活 部

事業名	地域で頑張る府民の力応援事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	12,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,000	—	2,500	5,000
事業内容	<p>1 趣旨・目的</p> <p>活動団体自らがもてる力を最大限発揮し、府内全域で府民参画を広げて地域活動の持続性を高める、新たな府民協働の施策を推進。</p>				
目的 対象 方法等	2 内 容				
	項 目	内 容			
	○きょうと地域創生・地域力拡大事業費 (10,000千円)	きょうと地域創生府民会議が実施する「あすのKyoto・地域創生フェスタ」や「きょうと地域力UP大作戦」の開催支援等により、地域創生の機運醸成及び地域力のさらなる推進を図る。			
○NPO・地域団体基盤強化事業費 (2,500千円)	組織基盤強化等の専門家による少人数制講座や伴走支援等により、NPO等地域活動団体の持続性強化やさらなる府民の参画を促進する。				
担当課・担当名	府民力推進課 協働推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4210	

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部
商工労働観光部

事業名	女性の起業・経営支援事業費		新規・ 継続の別	新規									
予算額	12,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		6,000	—	—	6,000								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的</p> <p>女性の起業モデルとなる提案の顕彰から事業化への伴走支援のほか、 起業アイデアのブラッシュアップや子育てに係る起業を重点支援</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起業アイデアブラッシュアップ支援</td> <td>▶ 「女性アントレプレナーサポートチーム」により、 起業に係る基礎セミナー等を実施するとともに、 「中小企業応援隊」との連携により、女性の起業アイ デアをブラッシュアップ</td> </tr> <tr> <td>京都女性起業家 (アントレプレナー)賞</td> <td>▶ 女性の起業モデルとなる事業を全国から公募し、顕彰 募集事業：生活の向上や地域・社会・経済の 活性化に寄与する女性のビジネスモデル 応募資格：創業間もない事業を京都で営んでいる、 又は京都で事業を展開する予定のある 女性等 ▶ 子育て支援に係る知事賞を新設し、事業化を支援す ることで子育て支援に繋がる起業を促進</td> </tr> <tr> <td>ビジネスプランの 事業化支援</td> <td>▶ 女性起業家を対象とし、専門家による優秀な プランの事業化に向けた計画策定や課題解決等を支援 ▶ ロールモデルとなる女性起業家や支援機関等との 交流・意見交換を通じた事業拡大や、ネットワーク構築を 図るための交流会を実施</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	内 容	起業アイデアブラッシュアップ支援	▶ 「女性アントレプレナーサポートチーム」により、 起業に係る基礎セミナー等を実施するとともに、 「中小企業応援隊」との連携により、女性の起業アイ デアをブラッシュアップ	京都女性起業家 (アントレプレナー)賞	▶ 女性の起業モデルとなる事業を全国から公募し、顕彰 募集事業：生活の向上や地域・社会・経済の 活性化に寄与する女性のビジネスモデル 応募資格：創業間もない事業を京都で営んでいる、 又は京都で事業を展開する予定のある 女性等 ▶ 子育て支援に係る知事賞を新設し、事業化を支援す ることで子育て支援に繋がる起業を促進	ビジネスプランの 事業化支援	▶ 女性起業家を対象とし、専門家による優秀な プランの事業化に向けた計画策定や課題解決等を支援 ▶ ロールモデルとなる女性起業家や支援機関等との 交流・意見交換を通じた事業拡大や、ネットワーク構築を 図るための交流会を実施
	項 目	内 容											
起業アイデアブラッシュアップ支援	▶ 「女性アントレプレナーサポートチーム」により、 起業に係る基礎セミナー等を実施するとともに、 「中小企業応援隊」との連携により、女性の起業アイ デアをブラッシュアップ												
京都女性起業家 (アントレプレナー)賞	▶ 女性の起業モデルとなる事業を全国から公募し、顕彰 募集事業：生活の向上や地域・社会・経済の 活性化に寄与する女性のビジネスモデル 応募資格：創業間もない事業を京都で営んでいる、 又は京都で事業を展開する予定のある 女性等 ▶ 子育て支援に係る知事賞を新設し、事業化を支援す ることで子育て支援に繋がる起業を促進												
ビジネスプランの 事業化支援	▶ 女性起業家を対象とし、専門家による優秀な プランの事業化に向けた計画策定や課題解決等を支援 ▶ ロールモデルとなる女性起業家や支援機関等との 交流・意見交換を通じた事業拡大や、ネットワーク構築を 図るための交流会を実施												
担当課・ 担当名	男女共同参画課 女性活躍・ワークライフバランス推進担当 商業・経営支援課 組合担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当 電話番号	075-744-6700 075-414-4826 075-414-5103										

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部
健康福祉部

事業名	ダブルケアサポート事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	6,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,500	—	—	3,500
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>晩婚化・晩産化の進行により子育てと同時に介護を担う「ダブルケア」が増えていることから、窓口相談・支援体制の強化、コミュニティづくりを推進するとともに、企業への出張セミナー・相談を実施する。</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 事業内容</p> <p><u>(1) ダブルケア相談窓口の設置支援 (②、③)</u></p> <p>市町村の地域包括支援センター、子育て世代包括支援センターの職員、訪問支援を行う助産師等を対象に相談体制構築に向けた研修を実施</p>				
	<p><u>(2) 地域の居場所の運営支援 (②、③)</u></p> <p>ダブルケア当事者の精神的負担等を軽減するため、交流や情報交換・提供の場の運営支援として、ピアサポーター（ダブルケア経験者）を養成・派遣</p>				
	<p><u>(3) 企業への出張セミナーや相談の実施 (①)</u></p> <p>ダブルケアによる離職を防ぐとともに、企業の人材不足に対応するため、企業訪問による仕事とダブルケアの両立に係るセミナーや相談を実施</p>				
	担当課・担当名	①男女共同参画課 女性活躍・ワークライフバランス推進担当 ②高齢者支援課 介護予防・認定担当 ③こども総合対策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当	電話番号	075-744-6700 075-414-4570 075-692-3444

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部
健康福祉部

事業名	仕事と不妊治療の両立支援事業費（一部再掲）		新規・ 継続の別	新規	
予算額	4,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,000	—	—	2,500
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>仕事と不妊治療の両立に向けた相談対応窓口の拡充や普及啓発により、働きながら不妊治療を受けられる環境整備を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 相談対応窓口の拡充 (②) 500千円</p> <p>きょうと子育てピアサポートセンター（京都テルサ東館2階）に設置している「妊娠出産・不妊ほっとコール」で、仕事と不妊治療の両立に悩む従業員への相談対応ができるよう専門の相談員を配置</p> <p>(2) 両立支援に係る普及啓発 (①、②) [再掲] 4,000千円</p> <p>仕事と不妊治療を両立できる環境づくりを促すとともに、企業の人材不足に対応するため、企業訪問を通じた普及啓発を実施</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	① 男女共同参画課 女性活躍・ワークライフバランス推進担当	課・担当 電話番号		075-744-6700	
	② こども総合対策課 少子化対策担当			075-414-4602	

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部
健康福祉部
商工労働観光部

事業名	多様な働き方実現・人材確保推進事業費（一部再掲）		新規・継続の別		新規						
	国庫	起債	その他	一般財源							
予算額	6,000千円		—	—	6,000						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 短時間正社員によるワークシェアリングなどにより、働く女性をはじめとした多様な働き方を希望する方々を支援する仕組みづくりを進める。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) ワークシェアリング推進プロジェクトの設置 1,000千円 (担当課：男女共同参画課、こども総合対策課、総合就業支援室、労働・雇用政策課)</p> <p>①検討会 中小企業人材確保推進機構を基軸に業界関係者等で構成</p> <p>②検討内容 以下のニーズ調査をもとに、短時間正社員によるワークシェアリング等の求職者と人手不足企業とのマッチングの仕組みづくりを検討</p> <p>(2) ワークシェアリング導入に係るニーズ調査の実施（再掲） 2,000千円 (担当課：男女共同参画課、総合就業支援室、労働・雇用政策課)</p> <p>①求職者ニーズ 子育てや介護により勤務時間に制限のある女性等の多様な働き方に係る調査</p> <p>②業界団体・企業ニーズ 人手不足業界・企業におけるワークシェアリング導入可能性調査</p> <p>(3) 多様な働き方推進チャレンジ事業補助金 3,000千円 (担当課：総合就業支援室、労働・雇用政策課) 中小企業における多様な働き方を推進するための取組に対する支援</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">対象者</td> <td>多様な働き方を推進する取組にチャレンジする中小企業、団体等</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2以内（上限：単体企業20万円、グループ※100万円） ※同一業種の複数事業者が共同で制度を導入する場合等</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>・業務の課題整理等に係るコンサル委託経費 ・その他多様な働き方を導入するために必要となる経費</td> </tr> </table>					対象者	多様な働き方を推進する取組にチャレンジする中小企業、団体等	補助率	1/2以内（上限：単体企業20万円、グループ※100万円） ※同一業種の複数事業者が共同で制度を導入する場合等	対象経費	・業務の課題整理等に係るコンサル委託経費 ・その他多様な働き方を導入するために必要となる経費
	対象者	多様な働き方を推進する取組にチャレンジする中小企業、団体等									
補助率	1/2以内（上限：単体企業20万円、グループ※100万円） ※同一業種の複数事業者が共同で制度を導入する場合等										
対象経費	・業務の課題整理等に係るコンサル委託経費 ・その他多様な働き方を導入するために必要となる経費										
担当課・担当名	男女共同参画課 女性・ワーク・ライフ・バランス推進担当 こども総合対策課 少子化対策担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労働・雇用政策課 雇用企画担当	課・担当 電話番号	075-744-6701 075-414-4602 075-682-8913 075-414-5085								

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府 民 生 活 部
警 察 本 部

事業費	くらしの安心・安全確保緊急対策事業費			新規・継続の別	継続 (一部新規)																		
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源																		
	22,690千円	13,461	—	—	9,229																		
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣旨・目的</p> <p>若者の消費者被害及び青少年の自画撮り被害を防止するとともに、ネットトラブルや悪質商法の被害防止を図る。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>事業概要</th> <th>所管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人前消費者被害防止緊急対策事業費</td> <td>◆成年年齢引き下げを見据え、ネットを活用したシンポジウム開催による啓発等、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施</td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> <tr> <td>青少年自画撮り被害対策事業費</td> <td>◆青少年の自画撮り被害防止のため、LINE電話相談対応及び広報啓発を実施</td> <td>青少年課</td> </tr> <tr> <td>消費者被害防止強化事業費</td> <td>多様化するインターネット被害や悪質商法等から高齢者や若者を守る対策を実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネットトラブル対策強化費</td> <td>◆体験型学習方法であるアクティブラーニングコンテンツを開発し、ネットトラブル対策講座等を実施</td> <td>サイバー犯罪対策課</td> </tr> <tr> <td>消費者あんしんサポート事業費</td> <td>◆市町村と連携し、消費者教育の取組を実施する等、消費者被害防止対策を実施</td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	事業概要	所管	成人前消費者被害防止緊急対策事業費	◆成年年齢引き下げを見据え、ネットを活用したシンポジウム開催による啓発等、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施	消費生活安全センター	青少年自画撮り被害対策事業費	◆青少年の自画撮り被害防止のため、LINE電話相談対応及び広報啓発を実施	青少年課	消費者被害防止強化事業費	多様化するインターネット被害や悪質商法等から高齢者や若者を守る対策を実施		ネットトラブル対策強化費	◆体験型学習方法であるアクティブラーニングコンテンツを開発し、ネットトラブル対策講座等を実施	サイバー犯罪対策課	消費者あんしんサポート事業費	◆市町村と連携し、消費者教育の取組を実施する等、消費者被害防止対策を実施	消費生活安全センター
項 目	事業概要	所管																					
成人前消費者被害防止緊急対策事業費	◆成年年齢引き下げを見据え、ネットを活用したシンポジウム開催による啓発等、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施	消費生活安全センター																					
青少年自画撮り被害対策事業費	◆青少年の自画撮り被害防止のため、LINE電話相談対応及び広報啓発を実施	青少年課																					
消費者被害防止強化事業費	多様化するインターネット被害や悪質商法等から高齢者や若者を守る対策を実施																						
ネットトラブル対策強化費	◆体験型学習方法であるアクティブラーニングコンテンツを開発し、ネットトラブル対策講座等を実施	サイバー犯罪対策課																					
消費者あんしんサポート事業費	◆市町村と連携し、消費者教育の取組を実施する等、消費者被害防止対策を実施	消費生活安全センター																					
担当課・担当名	青少年課 健全育成担当 消費生活安全センター 企画・啓発担当 サイバー犯罪対策課 ネットセキュリティ対策係	課・担当 ・ 電話番号	075-414-4305 075-671-0030 075-451-9111 (内線3251)																				

平成30年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部

事業名	原子力防災対策事業費		新規・継続の別		継続
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
		180,000千円	180,000	—	—
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的</p> <p>原子力災害時避難円滑化モデル実証事業※が創設されたことを踏まえ、原子力災害発生時における避難体制を強化し安全を確保するため、原子力発電施設の周辺市町における避難路整備を実施</p> <p>〔 ※ 原子力災害時避難円滑化モデル実証事業（国がH30年度創設）内閣府が、全国で3～4箇所のモデルを選定し、1モデルあたり3箇年の計画で整備 〕</p> <p>2 内 容</p> <p>（1）整備路線 原子力発電施設から概ね30km圏内（UPZ）の市町における重点避難路線</p> <p>（2）整備内容 待避所設置、法面对策、道路標識改良 等</p> <p>（3）スケジュール 平成30年度：測量・設計、用地取得 等 平成31年度～平成32年度：工事 等</p>				
担当課 ・ 担当名	原子力防災課 原子力担当	課・担当 電話番号	075-414-4473		